

いっぱんしつもん

市長の施政方針について

彩政会 金田 安生

問 事業の整理統合、民間への業務移行、職員の能力評価について具体策を聞きたい。また、バイオマス発電の民間移譲を表明しているが見通しは。

答 事業については改革推進プランを計画中である。職員の評価については既に管理職に実施している。いずれは一般職にも反映させていくことになると思う。

バイオマス発電については、平成24年には民間移譲できるよう考えている。

●縦割り組織の弊害と対策について

問 公共の建物の延命化を図るために、横断的組織で一括管理すれば、民間と同様に耐久年数を延ばすことが可能になると思うが。

答 管理台帳を作成すると共に、業務を外部委託することも視野に検討したい。

問 施設申込み等で「窓口をタライ回し」との苦情が多い。これも縦割りの弊害と思うが。

答 職員への指導を徹底したい。



民間移譲が検討されているバイオマス発電所

●有害鳥獣対策について

問 鳥獣被害は拡大する一方で、地域農業の崩壊に繋がる事態と思う。抜本的な対策は。

答 県と一体となって色々と手立てを考えている。例えば山と農地の間に緩衝帯を設けることも検討している。いずれにしても大変な事態と認識はしている。

●人事案件●

秩父市公平委員会委員の選任、秩父市固定資産評価審査委員会委員の選任、人権擁護委員候補者の推薦および秩父市教育委員会委員の任命について意見を求められ、市議会は次の方を適任と認め同意することに決定しました。

秩父市公平委員会委員

米持 徳子(荒川上田野)

秩父市固定資産評価審査委員会委員

内田 武(下影森)

風間 敏夫(蔭田)

宮川 浩司(久那)

黒澤 千佳(上宮地町)

人権擁護委員候補者

井原 映子(大野原)

加藤 武男(日野田町)

秩父市教育委員会委員

前堅 進一(番場町)

秩父市議会は吉田総合支所の2、3階に移転しました6月定例会について(お知らせ)

「東日本大震災」の影響により、市役所本庁舎および議場が使用できなくなったため、秩父市議会は吉田総合支所の2、3階に移転しました。

平成23年6月定例会は、6月7日(火)に開会する予定ですが、会場等の都合により、開会日以外の日程は、今のところ未定です。5月下旬には6月定例会の日程が内定する予定ですので、議会事務局にお問い合わせください。

議会事務局(吉田総合支所2階)
秩父市下吉田6585-2 ☎72-2122

編集後記

東日本巨大地震は、3月定例会の最中に発生しました。最終日の議会は、本庁舎の議場が使用できずに歴史文化伝承館にて開催されました。市のスタッフのお陰で無事に終了することができ、感謝申し上げます。

現在、議会では開かれた議会を目指して議会改革を行っています。そのひとつとして、6月の定例会より、インターネット録画配信が行われる予定です。今までは、TV秩父で議会の一部が放送されていました。今後は、インターネットが接続可能な地域において、簡単に自宅で一般質問を含めた議会全容が視聴できることになります。議員も、今まで以上に緊張が高まるかもしれません。今後も、議会に対し皆様方のご意見をお寄せ下さい。

平成23年3月 木村隆彦記

編集委員

委員長 江田 治
副委員長 新井 豪雄
委員 山本 隆彦
委員 大久保 進